

10年間の主要財務データ

(単位：百万円)

年度	2016 ^{*4}	2017 ^{*4}	2018 ^{*4}	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
売上収益	1,853,937	1,863,730	1,930,522	1,941,305	1,849,545	1,821,570	1,989,468	2,134,393	2,338,385	2,433,363	
うち酒税	296,029	289,433	294,028	292,153	276,932	285,600	284,435	279,508	286,886	278,623	
純売上収益	1,557,909	1,574,296	1,636,494	1,649,151	1,572,613	1,535,969	1,705,033	1,854,885	2,051,499	2,154,740	
事業利益 ^{*1}	181,982	194,609	199,327	190,754	162,115	165,430	191,159	201,495	210,968	251,785	
営業利益	196,590	211,000	198,322	87,727	102,919	68,084	116,019	150,294	125,340	209,677	
親会社の所有者に帰属する当期利益	148,918	241,991	164,202	59,642	71,935	59,790	111,007	112,697	58,214	147,542	
営業活動によるキャッシュ・フロー	232,263	221,710	198,051	178,826	164,839	219,303	135,562	203,206	242,844	295,428	
投資活動によるキャッシュ・フロー	-82,656	63,214	47,389	-175,619	-115,981	-56,408	-10,399	-226,091	-329,375	-185,019	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-157,271	-182,163	-226,699	-9,997	-52,474	-180,463	-167,835	35,909	58,125	-110,524	
年度末											
総資産	2,422,825	2,398,572	2,303,624	2,412,874	2,459,363	2,471,933	2,542,263	2,869,585	3,354,159	3,494,043	
有利子負債	668,212	486,475	414,994	530,851	642,644	551,471	523,121	656,397	857,569	923,434	
親会社の所有者に帰属する持分	695,860	947,162	906,578	906,576	838,584	894,179	980,022	1,132,581	1,181,525	1,286,991	
株価情報											
最高株価	1,984.50	2,948.50	3,199.00	2,729.00	2,591.00	2,430.00	2,306.00	2,245.00	2,310.00	2,474.00	
最低株価	1,436.50	1,792.00	2,163.00	2,033.00	1,826.00	1,788.00	1,739.00	1,906.00	1,896.00	1,902.00	
株主総利回り ^{*2}	(%)				104.6	82.7	92.5	97.7	100.0	110.8	
1株当たり情報											
1株当たり当期利益 (EPS)	(円)	163	265	184	68	86	72	135	139	72	182
配当金	(円)	39.00	46.00	51.00	64.00	65.00	65.00	69.00	71.00	71.00	74.00
財務指標											
ROE	(%)	22.2	29.5	17.7	6.6	8.2	6.9	11.8	10.7	5.0	12.0
ROIC ^{*3}	(%)	10.8	16.3	12.0	5.2	6.0	4.2	8.5	8.0	4.1	7.6
グロスDELシオ	(倍)	0.95	0.51	0.46	0.59	0.77	0.62	0.53	0.58	0.73	0.72

※1 事業の経常的な業績を測る利益指標で、売上収益から売上原価並びに販売費および一般管理費を控除して計算しています。

※2 2024年12月期有価証券報告書と同様、2019年度を起点とした株主総利回りを算出しています。

※3 ROIC=利払前税引後利益/(有利子負債の期首期末平均+資本合計の期首期末平均)

※4 企業結合で取得した無形資産に関する税効果について、2019年度に会計方針を変更したことに伴い、2016年度、2017年度および2018年度の財務数値を遡及修正しています。

事業発展の歴史

1907 - 1980

麒麟麦酒創業から食領域において事業を拡大

社会の動き/会社全体の動き

- 1923 関東大震災で横浜山手工場が被災。横浜生麦へ移転(現・キリンビール横浜工場)
- 1975 長期経営構想「昭和50年度構造計画」策定

1981 - 2005

多角化を推進 医とヘルスサイエンスへ事業領域を拡大

- 1981 「長期経営ビジョン」策定

2006 - 2018

グローバルで飛躍を目指し積極的なM&Aを実施

- 2006 長期経営構想キリン・グループ・ビジョン2015 (KV2015)を策定
- 2011 東日本大震災の被災地支援を契機に、CSVを経営に取り入れ始める
- 2012 長期経営構想キリン・グループ・ビジョン2021 (KV2021)を策定
- 2013 日本で最初のCSVを専門とする部署を立ち上げ
- 2016 新長期経営構想キリン・グループ・ビジョン2021 (新KV2021)に改定

2019 - 2025

新たな成長を目指し世界のCSV先進企業へ

- 長期経営構想キリングループ・ビジョン2027 (KV2027)
- 2019年中計 2022年中計 2025年計画
- 2019 長期経営構想キリングループ・ビジョン2027 (KV2027)策定
- 2019 キリングループCSVパーパス策定
- 2019 ヘルスサイエンス事業部新設

2026 -

生活者のこころとからだの健康の未来を創造する企業グループへ

長期経営構想「Innovate2035!」



- 2026 長期経営構想「Innovate2035!」を策定

酒類事業 Since 1907

- 1885 ジャパン・ブルワリー・カンパニー設立
- 1888 「キリンビール」発売
- 1907 麒麟麦酒株式会社創立(現・キリンホールディングス株式会社)
- 1943 麒麟麦酒、麒麟科学研究所(現・キリンホールディングス株式会社キリン中央研究所など)開設
- 1972 キリン・シーグラム株式会社(現・キリンディスティラリー株式会社)設立

- 1983 株式会社キリンシティ(現・キリンシティ株式会社)設立
- 1998 オーストラリア・Lion Nathan Limited(現・Lion Pty Ltd)に資本参加



- 2002 米国・Four Roses Distillery, LLCの事業権を取得
- 2002 フィリピン・San Miguel Corporationに資本参加

- 2006 メルシャン株式会社を連結子会社化
- 2017 ブラジルキリン株式譲渡完了



- 2020 New Belgium Brewing Company, Inc. を完全子会社化
- 2021 Lion-Dairy&Drinks 株式譲渡完了
- 2021 Fermentum Pty Ltdを完全子会社化
- 2022 Bell's Brewery Inc. を完全子会社化
- ※2023年12月にNew Belgium Brewing Company, Inc. が吸収合併
- 2023 Myanmar Brewery Limited 株式譲渡完了

- 2026 Four Roses 社の持分譲渡完了

飲料事業 Since 1928

- 1928 「キリンレモン」発売
- 1963 自動販売サービス株式会社(現・キリンビバレッジ株式会社)設立
- 1976 小岩井乳業株式会社設立
- 1977 米国・KW Inc.(現・Coca-Cola Beverages Northeast, Inc.)設立

- 1986 ペットボトル入り紅茶飲料「午後の紅茶」発売
- 1991 キリンビール株式会社清涼飲料事業部門の営業譲渡によりキリンビバレッジ株式会社設立



- 2006 キリンビバレッジ株式会社を完全子会社化
- 2011 Interfood Shareholdings Companyを連結子会社化
- 2011 華潤麒麟飲料(大中華)有限公司設立
- 2017 「iMUSE」発売



- 2022 華潤麒麟飲料(大中華)有限公司株式譲渡完了

飲料・ヘルスサイエンス事業 Since 2026

- 2026 Kirin Health Science International Pty Ltdを設立

ヘルスサイエンス事業 Since 1983

- 1983 キリンビール事業開発部健康食品チーム発足
- 1983 ビール酵母栄養食品「リフレ」発売
- 1988 「ラホヤアレルギー免疫研究所(現ラホヤ免疫研究所)」の設立を支援
- 2002 KW乳酸菌を発見



- 2008 協和発酵バイオ株式会社設立
- 2010 乳酸菌L.ラクティス プラズマ(プラズマ乳酸菌)を発見
- 2017 「iMUSE」発売



- 2019 株式会社ファンゲルに資本参加
- 2020 「iMUSE」が免疫で日本初*の機能性表示食品として届出受理
- ※免疫機能の機能性表示食品として届出公表された日本初のブランド
- 2023 Blackmores Limitedを完全子会社化
- 2024 協和発酵バイオ株式会社 アミノ酸事業等の譲渡合意
- 2024 株式会社ファンゲルを連結子会社化

FANCL

医薬事業 Since 1982

- 1982 キリンビール研究開発部を新設し医領域の研究開発を開始
- 1984 キリン・アムジェン社設立
- 1990 腎性貧血治療剤「エスポー」(EPO製剤)を発売



- 2007 キリンファーマ株式会社設立
- 2008 協和発酵キリン株式会社(現・協和キリン株式会社)発足
- 2018 グローバル戦略品である「Crysvita」「Poteligeo」の欧米での販売を開始



- 2023 「Crysvita」の北米自社販売を開始
- 2024 Orchard Therapeutics plc(現・Orchard Therapeutics Limited)を完全子会社化
- 2024 Kura Oncologyとの提携



会社情報 (2025年12月31日現在)

会社名

キリンホールディングス株式会社
Kirin Holdings Company, Limited

設立

1907年2月23日
※ 2007年7月1日持株会社化に伴い
「麒麟麦酒株式会社」より商号変更

本社所在地

〒164-0001
東京都中野区中野四丁目10番2号
中野セントラルパークサウス

従業員数

1,124人(単独)、31,144人(連結)

資本金

102,046百万円

証券コード

2503(上場市場=東証プライム)

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社
東京都府中市日鋼町1-1

大株主(上位10位)

株主名	所有株式数 (千株)	発行済株式(自己株式を 除く)の総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	141,758	17.46
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	54,803	6.75
明治安田生命保険相互会社 (常任代理人株式会社日本カストディ銀行)	31,346	3.86
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部)	25,279	3.11
SMBC日興証券株式会社	12,828	1.58
JP MORGAN CHASE BANK 385781 (常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部)	11,619	1.43
日本証券金融株式会社	10,578	1.30
JPモルガン証券株式会社	9,577	1.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	8,837	1.08
MOXLEY AND CO LLC (常任代理人株式会社三菱UFJ銀行)	6,820	0.84
計	313,450	38.61

(注) 当社は、自己株式102,252千株(11.18%)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
(注) 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社から、2025年9月19日付で、同社およびアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社を共同保有者とする大量保有報告書が提出されておりますが、当社として2025年12月31日現在における当該法人の実質所有株式数を完全に把握できませんので、上記「大株主の状況」では考慮しておりません。

グループ会社情報 (2025年12月31日現在)

連結子会社 164社

麒麟麦酒株式会社
メルシャン株式会社
株式会社永昌源
キリンディスティラリー株式会社
スプリングバレーブルフリー株式会社
キリンシティ株式会社
LION PTY LTD
Kirin Foods Australia Holdings Pty Ltd
Lion-Beer, Spirits & Wine Pty Limited
Lion (NZ) Limited
Lion Nathan Finance (New Zealand) Limited
Lion Nathan USA Inc.
New Belgium Brewing Company, Inc.
Lion Global Craft Beverages Pty Ltd
Little World Beverages, Inc.
Four Roses Distillery, LLC
Kirin Brewery of America, LLC
麒麟(中国)投資有限公司
麒麟啤酒(珠海)有限公司
台湾麒麟啤酒股份有限公司

Kirin Europe GmbH
キリンビバレッジ株式会社
Coca-Cola Beverages Northeast, Inc.
Interfood Shareholding Company
協和キリン株式会社
Orchard Therapeutics Limited
Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd.
株式会社ファンケル
協和発酵バイオ株式会社
小岩井乳業株式会社
Blackmores Limited
Kirin Health Science Australia Pty Ltd
Kirin Holdings Australia Pty Ltd
Kirin Holdings Singapore Pte, Ltd.
その他130社

持分法適用会社 26社

株式会社ヤッホーブルーイング
Brooklyn Brewery Corporation
SAN MIGUEL BREWERY INC.
その他23社

「統合レポート2026」の発行にあたって

キリンホールディングスは、2015年より「統合レポート」を発行し、投資家をはじめとするステークホルダーの皆様との対話に活用してまいりました。

キリングループは、長期経営構想において、「人と技術の力でイノベーションを起こし続けるCSV先進企業として世界をもっと元気にしている」ことを目指しています。当レポートが、祖業のビール事業で培ってきた発酵・バイオテクノロジーを強みに、酒類、飲料・ヘルスサイエンス、医薬というユニークな事業ポートフォリオを通じて、持続的成長に向けてどのようにイノベーションを起こし企業価値向上に取り組んでいくかを理解いただく一助になれば幸いです。

当レポートは、2025年版からさらに工夫を重ね、投資家をはじめとするステークホルダーの皆様のニーズにお応えすべく、財務戦略部開示統括室が中心となり、経営企画部・コーポレートコミュニケーション部・CSV戦略部など関係部署と議論を重ねながら制作しました。私は、CFOとして、「統合レポート2026」の制作プロセスが正当であり、記載内容が正確であることを表明します。



キリンホールディングス株式会社
取締役 常務執行役員

秋枝 真二郎